

富士宮西ロータリークラブ 会報



国際ロータリークラブ第2620地区 2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ
会長 今村 一徳 幹事 矢部 英樹 朝霧アリーナ入り口より

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週 夜間
事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 ゲストハウス フォレストヒルズ内
TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

NO. 23 通算1476回 2022. 2. 4 (金)

本日の予定

新型コロナウイルスの蔓延防止法に因るために短縮例会となりました

ゲストビジターの紹介 副会長 矢部 英樹 君
ゲスト&ビジターは、ありません。

会長挨拶 会長 今村一徳 君



本日の例会は静岡県にコロナまん延防止措置が出ていたために、短縮例会とさせていただきます。当初の予定では、富士宮市 PTA 連絡協議会赤池会長の卓話で現在の教育現場のお話などをお聞きできる大切なお話の予定でしたが、中止とさせていただきます。残念ですが仕方ありません。

ところで、皆様は昨日節分でしたが、豆まきはしましたか？イワシ食べましたか？節分は太陽暦で言う新年を迎える一つの行事といわれています。いわば現在の年末年始と同じで立春で新年を迎えるとなります。邪気を払うために豆まきやイワシを食べたり良い事があるよう恵方巻を食べたりする形で、今に伝えられているとお聞きました。この2年は、コロナウィルスに振り回されていて、まだ予断を許さない時ですがこの立春を迎えが今年こそは、良い方向に向かうことを願うのみです。立春とは言え、まだまだ寒い日が続きますので、会員皆様は十分健康管理にはご注意ください。

幹事報告 幹事 矢部 英樹 君

別紙幹事報告参照

出席報告

	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	24	20	3	0	83.3%

欠席者：☆外木規之、☆細野芳男、渡辺弘光、早川英寿、渡辺奈津美

【備考】 仲亀秀樹君は、休会中 ☆印は、出席免除者

【会報委員会】 委員長：伊原謙治 委員：仲亀秀樹 片岡博昌 石田道彦 近藤憲司 斉藤邦男

スマイルボックス

- 蔓延防止 本当に効果があるでしょうか
矢部英樹君
- 孫が都立日比谷高等学校に推薦選抜試験に合格しました
斉藤邦男君
- 北京冬季5輪が始まりました。少しでも明るい話題と感動に期待しています
若林眞治君

お祝い・記念日

夫人誕生日

- 渡辺よし子様 1月28日 弘光会員夫人
- 斉藤 愛子様 2月3日 邦男会員夫人
- 渡辺 勲様 2月2日 奈津美会員夫

入会記念日

- 大谷 裕也君 平成31年2月1日

結婚記念日

- 渡辺弘光君 昭和46年2月6日
- 外木規之君 昭和47年2月6日



新型コロナウイルスについて

「報道1930」で、東京大学先端科学技術センター 児玉龍彦 名誉教授が「コロナウイルスはまだ進化している」と、第5波のデルタ株は、たまたま壊れやすい株だった。

去年の夏、第5波と呼ばれる感染のピークがあった。これはデルタ株によるのもで、致死率、重症化率は、現在主流のオミクロンより遙かに高かった。欧米ではデルタ株が猛威を振るったが、日本ではなぜか早々にピークアウトした。だがこのデルタ株、今も侮れないと児玉名誉教授は言っています。

オミクロンが主流になり今やデルタは話題に上がらないが、東大先端研では去年暮れあたりからデルタの変異種に注目しているという。去年、研究室で民間PCR検査に寄せられた検体をゲノム解析してい

たところ 奇妙なものがあることが分かったという。

これまではPCR検査で使われる2つの試薬の両方ともに陽性反応をとっていたデルタだが、そのひとつをすり抜けるデルタ株が現れたというのだ。

ゲノム解析をしなければわからなかった事実。このデルタが両方の試薬をすり抜けるものに変異する可能性にも注意をしなければならないという。

さらに軽症が多いといわれるオミクロンが流行しているため、民間検査で陽性となって自宅療養すると、変異したデルタである可能性もあり、重症化の危険性も高いという。

児玉龍彦 名誉教授

「(デルタ株の変異種によって今のオミクロンが収束したあと、第7波になる可能性もある?)はい。そういうことです。オミクロンにもBA1に対してBA2というのが増えてきています。ウイルスの“進化”の様子を注意して見て、きめ細かく対応を立てないといけない」既に新しいデルタ株は、100か国以上で確認され、日本でも300例が報告されている。

《今のワクチンは3回までしか効かない》

現段階で重症化しないための最善策はワクチン接種であり、3回目の接種を急ぐべきだと児玉先生も言う。

「 α (アルファ)、 β (ベータ)、 γ (ガンマ)、 δ (デルタ) というのが出てきて、 α 、 β 、 γ 、 δ は3回目までのワクチンで凄くいいと

いうことなんです。ところがワクチンを打っていると、ワクチンに抵抗性の変異が免疫不全の人で増えてきて、オミクロンみたいの出てきてしまう。すると今度は、イスラエルでみられる様に4回目のワクチンを打っても感染拡大自体はあまり効果が少ないかもしれない。今の武漢型のワクチンでは、おそらく3回目までがひとつのピークなんで、3回目までを急いで(接種して)、その間に新しい対策を考えないと、逆にワクチンの副作用の可能性も残っている」